解答・解説書

設問1つにつき1ページを使って徹底解説。
約280ページものボリュームで、
充実した復習を行えます。

※表紙イメージは2018年度のものです。

PICK UP
【出題基準】
各設問が出題基準のどの項目に該当するかを示しています。

黄疸

▶目標Ⅲ ▶大項目-11 ▶中項目-A

必修問題

問題

12 閉塞性黄疸でみられる症状はどれか。

1．ヘモグロビン尿
2．色素沈着
3．黄色腫
4．灰白色便

解説

黄疸は，血中総ビリルビンが，2mg/dlに増加している状態で，皮膚や粘膜の黄染がみられる．その他の症状は，黄疸の原因によって異なるものがある．

1 × ヘモグロビン尿は，尿中に血色素ヘモグロビンが出現している赤い色の尿である．溶血の亢進している状態でみられる．

2 × 色素沈着は，副腎皮質機能不全症であるアジソン病や，副腎髄質にできる褐色細胞腫などでみられる．

3 × 黄色腫は，家族性高コレステロール血症などでみられる，目瞼の真皮やアキレス腱の細胞に脂肪が蓄積したものである．

4 ○ 灰白色便は，腸管の中に便の色の素となる胆汁が流れていないときにみられる．胆道の閉鎖や胆汁の分泌不全が考えられる．閉塞性黄疸では，そのほかにビリルビン尿，尿中ウロビリノーゲンの減少などがみられやすい．

正答 4

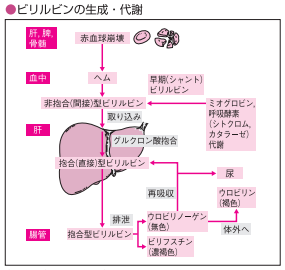
ワンポイントアドバイス

■閉塞性黄疸
- 黄疸はビリルビンの生成と排泄の過程に障害が起こることにより出現する．
- 閉塞性黄疸は，肝内外の胆路の閉塞により，胆汁中に排泄されたビリルビンが腸に排泄されず血中に逆流するもので，胆道系のがんや結石，膵頭部がんなどでみられる．

国試過去問題(94回午前13)
黄疸のある患者に起こりやすい症状はどれか．
1. 色覚異常
2. 瘙痒感
3. 関節痛
4. 脱毛

原因によって症状は異なるが，尿の色は黄褐色から褐色(ビリルビン尿)になり，皮膚瘙痒感がみられるようになる．瘙痒は血液中に増加したビリルビンが神経終末を刺激するためである．また，ビリルビンの増加に伴い徐脈が認められることもある．正答2

●ビリルビンの生成・代謝

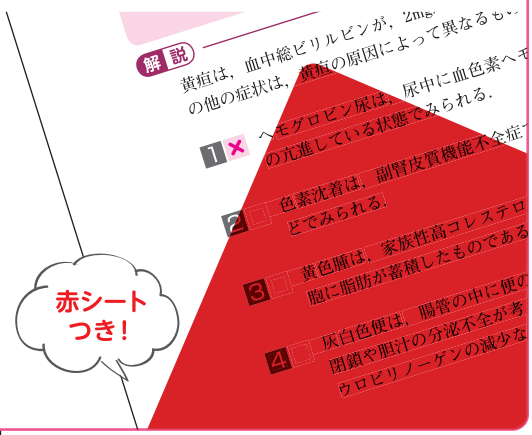


(大橋優美子ほか監：看護学学習辞典．第3版，p.540，学研メディカル秀潤社，2008)

112 103-1・午前・一般

これはもう国試対策問題集！

PICK UP
【解説】
冒頭部では正答を導き出すための考え方のプロセスを、選択肢ごとに正誤の根拠をそれぞれ示しています。付属の赤シートで○×を隠すことで、問題集としても使用可能です。



PICK UP
【ワンポイントアドバイス】
関連事項や覚えておきたい知識を、イラスト・表を通じて視覚的に理解できます。
また、過去の国家試験で出題された類似問題を掲載。自分の理解度を確かめることができます。